

大淀中学校便り

令和5年1月23日発行
大阪市立大淀中学校

■ 新年を迎える ■

1月10日(火)、始業式をリモート配信で行いました。

新年を迎えるにあたり、校長先生の講話の内容をご紹介することで、ごあいさつにかえさせていただきたいと思います。



上:放送室前より
全クラスに
向けて配信
しています

右:教室の様子



新年あけましておめでとうございます。
充実した冬休みを送ることができましたか。
今年の干支卯（うさぎ）は、飛躍・向上を象徴し、
兎年には景気が上向きに跳ねる、回復すると言われ、縁起の良い年として知られています。
新型コロナウイルス感染症の一日も早い
収束を祈念し、私達もホップ・ステップ・
ジャンプとさらなる飛躍の一年になるよう
がんばりましょう。

さて、新年を迎えるにあたって、古代中国

の思想家・孔子の言行を記録した「論語」のことば

「子曰く、道に志し、徳に拠り、
仁に依り、芸に游ぶ。」

について話します。

「道に志し」とは、志を持って正しい道を行くということ、「徳に拠り」とは、正しいことのできる力を拠り所にするということ、「仁に依り」とは、優しさや思いやりがなければならないということ、「芸に游ぶ」とは、本来自分がやるべきこと（皆さんに当てはめると日々の学習を指します。）、その教養を高めるために熱中しましょう。そして、余裕を持って楽しみましょうということです。

3学期は、「卒業」「進級」に向けてまとめの学期です。これから寒さも厳しさを増し、コロナやインフルエンザにも気をつけなくてはなりませんが、しっかり学ぶことを楽しみ、一人一人の志が達成できることを願い、始業式の言葉といたします。

■ 3年生実力テスト ■

1月11日(水)～12日(木)、3年生の実力テストを行いました。これが最後の実力テストであり、3年間の集大成が問われるテストでもあります。実力を存分に発揮することができたでしょうか。

さらに、1月18日(水)～20日(金)に

学年末テストを行いました。これで、大淀中学校におけるすべてのテストが終了したことになります。

さて、1月6日(金)から、私立高校との進路相談が行われました。その相談内容を受けて最終的に受験校を決定し、1月12日(木)の実力テスト終了後、出願書類を作成しました。出願は、学年末テスト最終日の1月24日(火)です。



なお、私立入試は2月10日(金)です。11日(土)に面接が行われる学校もあります。

入試当日まで、今まで以上に充実した取り組みの日々を送らなければならぬのは言うまでもありません。しかし、それ以上に大切なのは体調を万全にすることです。心身ともに最高の状態で受験することができるよう心がけましょう。

■ 1・2年生 チャレンジテスト ■

1月11日(水)、1・2年生のチャレンジテストを行いました。

1年生のチャレンジテストは3教科(国語、数学、英語)ですが、昨年同様、チャレンジテストplusとして社会と理科を加えた5教科で行われました。なお、チャレンジテストplusは、大阪市が実施するテストであるため、大阪府が実施するチャレンジテストとは

取扱いが異なります。

2年生のチャレンジテストは5教科です。すべて大阪府が実施するテストになります。



結果の提供について

結果は、生徒一人一人に個人票で、2月以降に提供される予定です。

評定について

①府教育委員会は、2学期末までの府内公立中学校の評定の状況により、各学年の『府全体の評定平均』を定めます。

②各中学校は、1月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の各学年の『評定平均の範囲』を算出します。(※算出方法はリーフレットをご参照ください)

③各中学校は、自校の各学年全体のチャレンジテスト実施教科(中学1年生は3教科(国、数、英)、中学2年生は5教科(国、社、数、理、英))の評定の平均と、②で求めた『評定平均の範囲』と比べ、適切な評価が行われているか検証します。

『評定平均の範囲』に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行った上で、評定をつけます。

上記の内容は、1学期にお配りしたリーフレット(表題:令和4年度中学生チャレンジテストを実施します。大阪府教育委員会)に掲載されています。あわせてご確認ください。